



Calfman Japan

DUATHLON GRAND PRIX

Season17 **チャンピオンシップ**
兼 日本学生デュアスロン選手権

大会最終要項

開催地：国営木曾三川公園内特設コース

開催日：2020年2月23日（日）

主催： Calfman Japan 大会実行委員会

 公益社団法人 日本トライアスロン連合

- 1 競技種目・距離
- 2 表彰など
- 3 大会スケジュール
- 4 競技規則・諸注意
- 5 会場案内、会場内での注意事項
- 6 コース図
- 7 その他

参加者の皆さまへ

大会最終要項には、競技に関する内容・会場を使用するにあたっての注意事項など選手および応援の皆さまに必要な情報が記載されています。各項目に必ず目を通していただき、スムーズで事故の無い大会運営にご協力お願いいたします。

1 競技種目・距離

- 【競技種目】** エリート（出場基準を満たす JTU 登録者、中学生以下不可）
 学生選手権（出場基準を満たす JUTU 登録者、中学生以下不可）
 学生 OPEN（学生選手権出場資格の無い JUTU 登録者、中学生以下不可）
 エイジクラス（15 歳以上の選手 ※ JTU 登録者、中学生以下不可）
 ビギナークラス（デュアスロン初挑戦の男女、およびこれに準ずる者 ※中学生以下不可）
 ジュニアクラス（中学 1～3 年生の男女）
 キッズクラス（小学 1～6 年生の男女）

エリート（学生選手権）出場基準

下記、最終戦優先基準を満たす者及び、追加発表された出場可能選手（Season17 Calfman Timerate List 上位順）

最終戦優先基準

1. デュアスロン強化指定選手
2. エリート強化指定選手
3. ロングディスタンス強化 SAB 指定選手
4. ジュニア強化 SAB 指定選手
5. 2019 日本学生トライアスロン選手権観音寺大会 男子 10 位以内・女子 6 位以内選手
6. 北関東終了時点で Season17 Calfman Timerate が 1.05 以下の男子選手
7. 北関東終了時点で Season17 Calfman Timerate が 1.08 以下の女子選手

追加発表された出場可能選手

- ・2019 日本学生トライアスロン完走者
- ・シーズン 17 CTL 男子 80 位、女子 20 位以内の選手

【競技距離】	エリート	第 1 ラン：5km	バイク：30km	第 2 ラン：5km
	学生選手権	第 1 ラン：5km	バイク：30km	第 2 ラン：5km
	学生 OPEN	第 1 ラン：5km	バイク：30km	第 2 ラン：5km
	エイジクラス	第 1 ラン：5km	バイク：30km	第 2 ラン：5km
	ビギナークラス	第 1 ラン：2km	バイク：10km	第 2 ラン：2km
	ジュニアクラス	第 1 ラン：2km	バイク：10km	第 2 ラン：2km
	キッズクラス	第 1 ラン：1km	バイク：5km	第 2 ラン：1km

※ビギナークラスは安全に競技が行える自転車（ロード・MTB・クロス可、タンデム不可）での参加となります。ビギナークラスはDHバーの装着を禁止いたします。
 ※ジュニアクラス、キッズクラスは自転車の制限はありませんが、DHバーの装着を禁止いたします。
 ※エリート・学生選手権はドラフティング許可ルール（但し、異性間ドラフティングは禁止）、それ以外はドラフティング禁止ルールで行われます。
 ※バイクメカニックの準備はありません。各自で調整のうえご来場ください。

2 表彰など

- 【参 加 賞】 ①大会オリジナルグッズ（引換券を交換窓口にお持ちください）
②カップ麺、グリコ CCD パウダー、カリフォルニアレーズン他

※①はエリート・学生選手権、学生OPEN、エイジクラス参加者
（リピーター割引対象者は除く）が対象です。

【表 彰】

エリート	男女別各1～3位
学生選手権	男女別各1～3位 ※ JUTU 登録者
学生 OPEN	男女別各1～3位
エイジクラス男子	29 歳以下、30 歳代、40 歳代、50 歳代、60 歳以上 各1～3位
エイジクラス女子	39 歳以下、40 歳以上 各1～3位

※エイジクラスの年齢は世界戦選考基準の 2020 年 12 月 31 日を基準とします。

ビギナークラス	男女別各1位
ジュニアクラス	男女別各1～3位
キッズクラス	学年別各1～3位
学連大学対抗戦	男子1～3位、女子1位

※「学生選手権」出場者のうち、同大学内の上位3名の合計タイムを競います。

クラブ対抗戦	1～3位（所属クラブ毎の合計ポイント制 ※要事前登録）
--------	-----------------------------

※「学生選手権」「学生 OPEN」は対象外となります。

■クラブ対抗戦獲得ポイント一覧

カテゴリー別総合順位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	以降全て
獲得ポイント	20	15	10	9	8	7	6	5	4	3	1	以降全て

クラブ対抗戦は3名以上完走したクラブに、各部門の順位に応じたポイントを付与する。獲得ポイントは以下の順位に設定する。
（最下位でも1ポイントを獲得できます）エリート男女別総合順位、エイジ年代別順位（表彰区分に準ずる）、ジュニア総合順位、
キッズ総合順位、ビギナー総合順位

■シーズン 17 ポイントランキング

エリート	男女別各1～3位
エイジクラス男子	29 歳以下、30 歳代、40 歳代、50 歳代、60 歳以上 各1位
エイジクラス女子	39 歳以下、40 歳以上 各1位

大会スケジュール

■ 2020 年 2 月 23 日 (日)

8:00 ~ 9:00	全クラス受付 (エリートは11:00まで)
8:00 ~ 9:00	全種目 バイクコース試走 ※必須
9:15 ~	開会式・競技説明会 (テニスコート内特設ステージ) ※必須
9:40 ~	ビギナークラス・ジュニアクラス 競技開始
9:41 ~	キッズクラス 競技開始
10:35 ~	学生 OPEN・エイジクラス 競技開始
10:35 ~ 10:50	エリート バイクコース試走
10:55 ~	エリートバイクセットアップ開始
11:00 ~	ビギナー・ジュニア・キッズ表彰式 (テニスコート内特設ステージ)
11:20 ~	学連セレモニー (昨年度の優勝カップ返還) エリート・学生選手権 競技説明会 ※必須
12:10	学生 OPEN・エイジクラス バイク周回計測ポイント制限時間 ※この時間以降は、次の周回へ進めません。
12:10	エリート 召集 (スタートゲート)
12:15	エリート スタートセレモニー
12:20 ~	エリート・学生選手権 競技開始
14:30 ~	表彰式/閉会式 (テニスコート内特設ステージ)

- ※ 参加者の申込状況により、タイムテーブルが変更になる場合があります。
- ※ 受付後、9:00 まで自転車でのコース試走が可能です。応援・一般来園者や他の選手に十分注意してヘルメット装着の上行ってください。問題行動のある選手は失格の対象とします
- ※ エリート・学生選手権の競技開始はエイジクラスのレース状況に応じて変更する場合があります。場内アナウンスに従ってください (エリート・学生選手権のバイクコース試走も同様となります)。
- ※ バイクは召集時間前 (スタート 15 分前) までに、必ずトランジションエリア内バイクラックに準備してください。エリートのバイクセットアップは、ジュニア・キッズ・ビギナーのバイク撤収後 10:55 頃からとなります。
- ※ 学生 OPEN・エイジクラスの選手はバイク周回制限時間 (12:10) 以降次周回へは進めません。係員の指示に従い第 2 ランに移行して頂きます。
- ※ なお、当日の天候により止むを得ない場合は、主催者側の判断でスケジュールおよび競技内容の変更又は、中止することがあります。
- ※ 全部門バイクコース及びエリート第 1 ランの進行方向が従来と異なります。コース図をご確認ください。



感染症対策 へのご協力をお願いします

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。

①手洗い

正しい手の洗い方

手のひらの間

・爪は短く切っておきましょう
・時計や指輪は外しておきましょう

1



流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。

2



手の甲をのばすようにこすります。

3



指先・爪の間をき入りにこすります。

4



指の間を洗います。

5



親指と手のひらをねじり洗いします。

6



手首も忘れずに洗います。

石けんを洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かしませう。

②咳エチケット

3つの咳エチケット

電車や職場、学校など人が集まるところでやろう

×



何もせずに咳やくしゃみをする

×



咳やくしゃみを手でぬぐえる

○



マスクを着用する(口・鼻を覆う)

○



ティッシュ・ハンカチで口・鼻を覆う

○



袖で口・鼻を覆う

マスクが正しい着用

正しい咳エチケット

正しいマスクの着用



1 鼻と口の両方を確実に覆う



2 ゴムのひもを耳にかける



3 隙間がないよう鼻まで覆う



首相官邸



厚生労働省

厚労省

後援



4 競技規則・諸注意

【デュアスロンの競技規則について】

①本大会競技規則は、JTU 競技規則及び ITU 競技規則に準じ、一部ローカルルールとする。

http://www.jtu.or.jp/jtu/pdf/JTU_COMPETITIONRULES_20190207.pdf

上記の JTU 競技規則におけるランおよびバイク部分をよくお読みになり、デュアスロンの競技特性を理解した上でレースに臨んでください。

② この競技は、一人の選手が独力でランニングと自転車（バイク）を連続して行うものである。

③ 計測にアンクルバンドを使用する。競技中常時着用すること

④ 選手はスポーツマンシップをもって行動し、競技中は安全を第一に考え、お互いに迷惑になる行為は慎む。

⑤ 選手は、大会役員（競技役員・コース監察員等）の指示にはすみやかに従うこと。

⑥ 選手が競技規則に違反した場合は、タイムペナルティーまたは、失格になる場合がある。

⑦ 競技役員は、参加選手の競技続行が当人の健康を害したり、致死の恐れありと判断した場合には、競技をやめさせる権限を持つ。

⑧ 選手が競技からリタイヤする場合は、直ちに競技役員に申し出て大会本部に通告する。

【ルールについて】

今大会は、ドラフティング禁止ルール（エリート・学生選手権を除く）で行われます。以下に、JTU ルールブックからの抜粋を引用いたします。

JTU 競技規則（抜粋）

第5章 競技共通事項

（コース等の把握）

第30条 選手は、コース及び競技環境を事前に把握し、かつ、自らの責務でコースを確認し、競技を行うものとする。

（レースウェア）

第39条 競技の際に着用するレースウェアは、機能性、安全性に優れ、競技にふさわしいものを使用するものとする。

3 バイク及びランでは上半身及び下半身ともレースウェアをしっかりと着用しなければならない。レースウェアがまくれ上がった状態で競技をすることはできない。

第7章 トランジションエリア

（トランジションエリアの定義）

第75条 トランジションエリア（乗車ラインと降車ラインを含む）は、選手が次の種目に切り替えるための場所をいい、コースの一部とする。

（バイク乗車方法）

第83条 バイクの乗車は、選手の片足が乗車ラインを越えた後に、完全に片足が地面についてから乗車しなければならない。

（バイク降車方法）

第84条 バイク降車は、降車ライン手前の地面に、片足が完全についてから降車しなければならない。

(ヘルメットの着脱)

第85条 ヘルメットストラップは、バイクスタート前には、バイクラックからバイクを外す前にしっかりと締め、バイクフィニッシュ後は、ラックにバイクを掛けてからストラップを外さなければならない。

第8章 バイク（自転車）

第1節 バイク共通事項

(禁止行為)

第88条 バイク競技中は次に掲げる行為を禁止する。

(1) バイクコースの逆走（誤ってバイクコースから離脱し、又はコース上に落とした用具を拾うなど正当な理由によりバイクコースを戻らなければならない場合は、バイクから降りて押して戻らなければならない。）

(5) 他の選手をブロックすること。

(ヘルメット)

第97条 バイク競技では、常にバイク競技用の硬質ヘルメットを、その取扱説明書に従い正しく着用していなければならない。

3 ヘルメットは、適切にフィットしたものでなければならず、ヘルメットの下に着用するキャップなどで、フィットしなくなってはならない。

6 レース中、コース試走、トレーニングなどでのバイク乗車時は、常にヘルメットを着用しなければならない。

7 バイクを保持（ラックから外すときから、ラックに掛けたるまで）しているときは、ヘルメットのストラップをしっかり締めていなければならない。ストラップは、ラックに掛ける前に締め、掛けた後にゆるめることができる。

第3節 ドラフティング禁止レース

(ドラフティング禁止レースでの基本)

(1) 他選手のバイクや車両のドラフトゾーンに入るドラフティング走行を禁止する。

(2) 他選手に接近してドラフティング効果を得ることを禁止する。選手は、他選手のドラフトゾーンへ入らないよう心がけ、これを回避しなければならない。

(キープレフト走行)

第101条 ドラフティング禁止レースにおいては、「キープレフト」を守り競技を行うものとする。

(ドラフトゾーンと許容時間)

第105条 選手は、前方の選手を追い越すとき及び第104条で示した状況で、他選手のドラフトゾーンに入ってもよいが、そこで進行しているように見えなければならない。他選手を追い越すために、次に示した時間内に相手のゾーンを抜け出さなければならない。

(2) スタンダードディスタンス以下：前方選手の前輪先端から後方10m、20秒以内。

第9章 ラン（ランニング）

(ラン競技方法)

第115条 ランは、選手自身の走行により行う。

(ランの競技用具類)

4 大会が提供した場合、レースナンバーを指示どおりに着用しなければならない。

【ルールについて（ドラフティング許可）】

エリート・学生選手権は、ドラフティング走行許可大会（但し、異性間ドラフティングは禁止）となります。

エリート・学生選手権については、ITU競技規則（和訳版）

「http://www.jtu.or.jp/marshal/pdf/itusport_competition-rules_2019.pdf」の、

5章 バイク競技規範（P60～）、6章 ラン競技規範（P79～）、7章 トランジションエリアでの規範（P81～）を適用する。

下記ハンドル規定外のバイクでは参加できません

（ITU競技規則（和訳版）【第5章 バイク競技規範】より抜粋）

5. CYCLING CONDUCT: (バイク競技規範)

5.2. Equipment: (用具)

f.) Handlebars:

ハンドルバー

（i）エリート、U23、ジュニアやユースのドラフティング許可レースでは、次のハンドルバー規則を適用する：

- 伝統的なドロップハンドルだけを許可する。ハンドルバーは、先端を塞がなければならない。
- ブリッジを含むクリップオンは、ブレーキレバーの先端のラインを超えてはならない。
- クリップオンの前方の両先端は、市販の硬質ブリッジでつながれているか、双方が接触していなければならない。
- ブレーキレバー又はギアレバーは、クリップオンハンドルバーに取り付けては いけない。
ハンドルバーの最高部と肘あての最低部の高低差は10cmを超えてはならない。
- ウォーターボトルとウォーターボトルホルダーはハンドルまたはクリップオンに取り付けてはいけない。

注意事項

【全種目共通】

- トランジションエリアには、選手・大会関係者以外は、原則入れません。
- コース上へ、ゴミの投げ捨ては厳禁です。
- アクションカメラやスマートフォンなど、競技を行うために必要のない機器を装着してバイク競技を行うことはできません。
- バイクコースにはエイドステーションはありません。
各自バイクボトルなどに補給ドリンクをご用意ください。（ペットボトルは落下防止の為、ご使用になれません。） スタート前にエイドステーションで補給可能です。エイドステーションは、フィニッシュにあります。

【エリート・学生選手権】

- ホイールステーションは、乗降車ライン付近に設置します。
- ペナルティボックスは、ランコースに設置します。
- エアロヘルメット（後ろが尖ったタイプ）の使用を禁止します。
- 用具入れについて
 - ・第2ランにおいて、第1ランと同じシューズを使用したい場合、トランジションエリアの用具入れに入れる必要はない。
 - ・ラン用シューズ1組は、用具入れではなく地面に置いてよい。
 - ・ラン用シューズは用具入れの0.5 m以内に置かなければならない。

【諸注意】

1. 会場までの交通機関

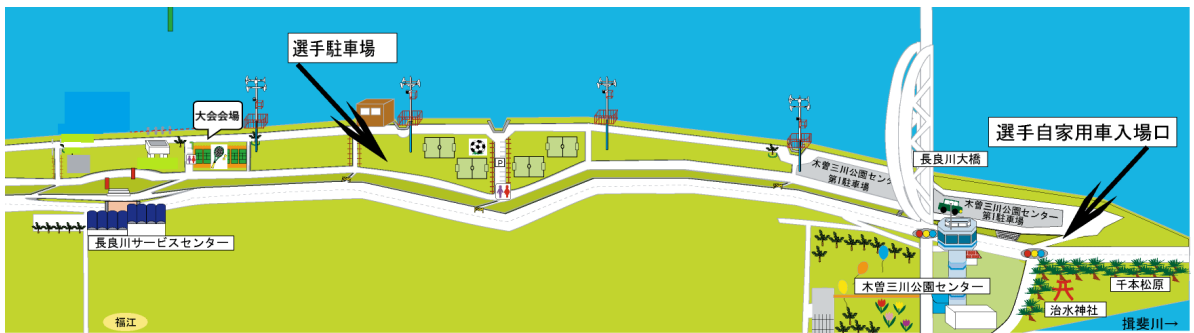
- ①東名阪道（長島IC）より 約15分
- ②名神高速（岐阜羽島IC）より 約35分

2. 選手入園・受付

- ①入園は、7時30分からとなります。木曽三川公園センター向かいの入場口1か所となります。入園時間前に路上に行列を作らないようにお願いいたします。（会場内には、今大会の出場者全員分のスペースがあります）ゲートはお間違えのないよう、時間に余裕を持ってお越しください。

※長良川サービスセンターの駐車場はご使用になれません。

- ②駐車場から大会受付まで徒歩10分程かかります。時間に余裕を持ってお越しください。



- ③受付は8:00～行います。スタートリストにてご自身のレースナンバーをご確認ください。

WEB申込み以外で未提出の方は、誓約書のご提出をお願いいたします。誓約書には署名・捺印・レースナンバーの記入をお忘れないようご提出ください。

- ④受付完了後、以下の物品をお渡しします。

- レースナンバー（ゼッケン）：2枚／1人 ●大会パンフレット：1冊 ●トラバック及び参加賞
- ナンバーシール（バイク用：2枚、ヘルメット用：3枚） ●大会オリジナルグッズ引換券（対象選手のみ）

※ナンバーシールはバイク用とヘルメット用（計5枚）が1枚のシートに印刷されています。

※バイク用は両サイド、ヘルメット用は正面及び両サイドに貼り付けてください。

受け取り後、必ずレースナンバーが選手ご自身のものであるか、確認してください。

なお、レースナンバーは、インターネットでもご確認頂けます（<http://www.calfman.jp/>）。

3. コース試走

- ①エリート・学生選手権以外の選手は8:00～9:00の間に必ずバイクでコースの試走を行ってください。試走の際は十分な安全走行をお願いいたします。
- ②全てのクラスで**係員がコース誘導をすることはありません**。各自が自己責任で決められたコースと周回数を競技できるよう準備をお願いいたします。
- ③エリート・学生選手権に参加の方のコース試走は、エイジクラスのバイク競技に影響が出なくなった時点で行っていただきます（ご案内いたします※10:35～10:50を予定）が、他クラス試走と同じ時間帯に行っていただいても構いません。

4. 車検

車検・メカニックサービスはありませんので事前に整備点検を行ってください。

5. レースナンバー（ゼッケン）の取り付け

レースナンバー（ゼッケン）は、必ず上半身のウェア前面と背面にナンバーが確認できるよう 1 枚ずつ取り付けてください。

※ナンバーベルトを使用しても構いませんが、前後 2 枚とも装着してください。



バイク用のナンバーシールはヘルメットの前面及び両サイド（小：3 枚）、バイクの両サイド（大：2 枚）に貼ってください。

6. アンクルバンド

- ①スタート 15 分前になりましたら、スタート地点横で計測用のアンクルバンドを受け取り、必ず足首に装着してください。その際、アンクルバンドに書かれたナンバーが、選手ご自身のレースナンバーと一致しているかを確認してください。
- ②他の選手と絶対に交換しないでください。
- ③アンクルバンドは競技中ははずさないでください。
※アンクルバンドを装着しないでスタートした場合、または競技中に外した場合は DSQ（失格）とします。
- ④装着後は、競技開始までスタートエリア内でそのまま待機をお願いいたします。特に前のグループが競技中の場合は、計測マット（緑色）に近づかないようにして下さい。
- ⑤アンクルバンドは競技終了後、回収します。アンクルバンドの紛失、故意による破損、持ち帰りは、¥5,000 を請求させていただきます。

7. 競技開始後のリタイアの申告

リタイアする場合は、必ず近くのスタッフに「リタイア」する旨とレースナンバーを申告し、アンクルバンド（IC タグ入り）を審判員にお渡しください。

8. 荒天の場合

荒天の場合は、中止、または距離、内容の変更を実行委員会で決定し、大会ホームページにて発表します。中止、変更があった場合でも、参加費の返還は行いません。また、会場までの交通費の補償なども行いません。

9. 総合成績表の発行

カーフマン公式ホームページで結果を閲覧・ダウンロードしていただけます。 <http://www.calfman.jp>
総合成績表などの郵送サービスはございません。

10. 大会保険について

大会保険に基づき、大会中の事故を補償します。ただし、故意、犯罪行為、麻薬などの使用、精神障害、他覚症状のない“むちうち症”または腰痛、大会直前 12 ヶ月以内の既往症と因果関係のある疾病による身体障害、地震、噴火、津波、戦争の他の争乱などは、対象外となります。

・死亡 1,000 万円 ・入院日額 5,000 円 ・通院日額 2,500 円 ・賠償責任 1 億円 免責 1 万円

11. お湯のサービスについて

参加賞としてカップ麺が支給されます。大会メイン会場にて、このカップ麺を食べるためのお湯のサービスをさせていただきます。持込によるカップスープ・コーヒー等にご利用いただけます。

12. お問い合わせ・ご連絡先

カーフマンジャパン大会事務局 TEL 042-379-5201 (受付時間 月～金 10:00～18:00)

※大会前日・当日のご連絡は TEL 090-3232-7445 までお願いいたします

5 会場案内・会場内での注意事項

【会場案内】

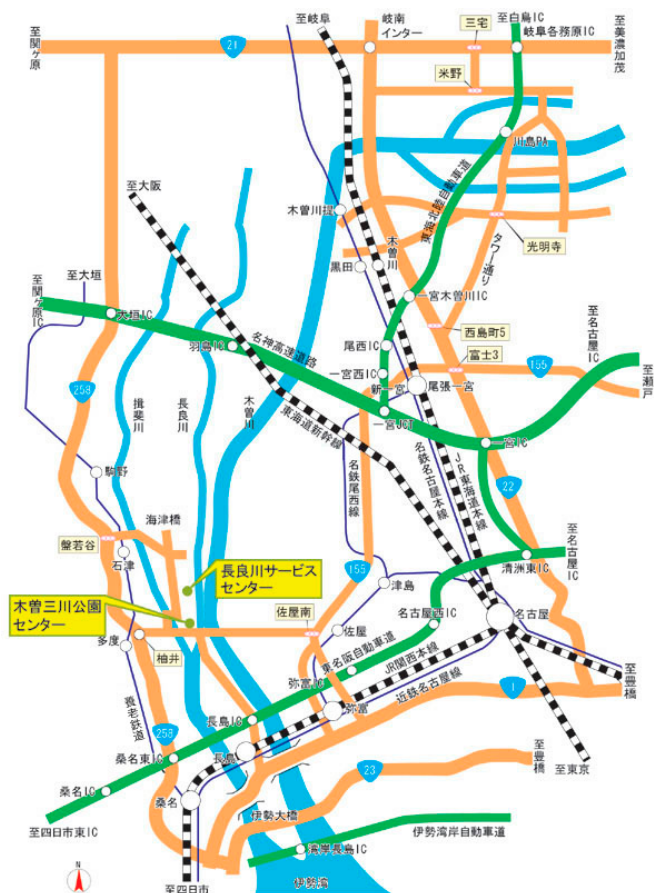
国営木曾三川公園 (長良川サービスセンター) 〒503-0628 岐阜県海津市海津町福江字角山 1202-2

■車でお越しの場合

- ・名古屋方面から
東名阪自動車道 長島 I.C より約 15 分
- ・四日市方面から
東名阪自動車道 桑名東 I.C より約 20 分
- ・名神高速道路 大垣 I.C より国道 258 号を南下し約 40 分

■公共交通機関

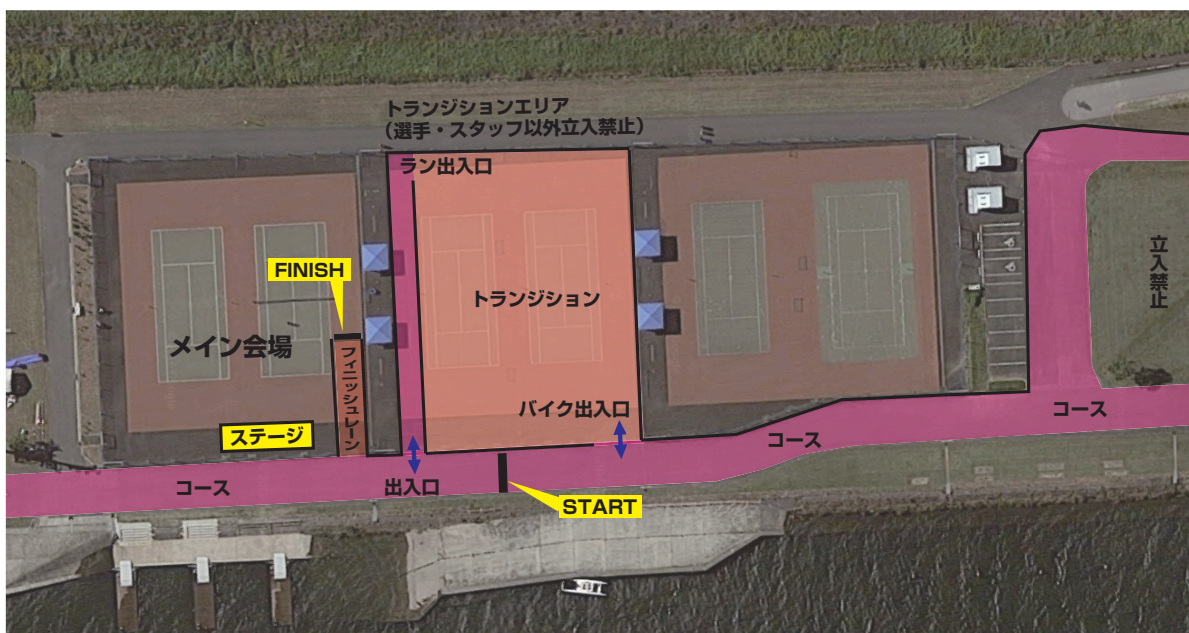
養老鉄道石津駅より海津市コミュニティバス「角山」下車、徒歩 7 分



【会場内（公園内）での注意事項】

- ①競技のメイン会場・フィニッシュ地点は、長良川サービスセンター前テニスコート内、スタート地点はトランジションの東側コース上です。競技説明会・競技開始時刻に遅れないようにお願いします。
- ②自転車はレース時以外、園内では必ず押して歩いてください。
- ③競技中も、公園は一般開園中です。来園者、観客、特にお子様には十分注意し、危険のないよう十分な配慮をお願いします。
- ④エイドステーションでの紙コップ等は、所定の場所、もしくはエイド付近に捨てるよう心掛けてください。
- ⑤コースは美しい国営公園内です。競技中に飲食した補給食等のごみ、会場内で生じたごみは、指定の場所に捨てるか、各自が持ち帰るようご協力をお願いします。
- ⑥競技中、緊急車両が通行する場合があります。その場合には速やかに道を譲ってください。
- ⑦更衣室は、サービスセンター3階、男女更衣室をお使いください。
- ⑧更衣室にはコインロッカー（100円、使用後返却）がございます。各自の責任においてお使いください。
- ⑨更衣室には温水シャワーがついております。大会後自由に使用してください。

【メイン会場図】



6 コース図

キッズ・ジュニア・ビギナークラス コースマップ



キッズ 第1ラン 1km×1周=1km
ジュニア・ビギナー 第1ラン 1km×2周=2km



キッズ 第2ラン 1km×1周=1km
ジュニア・ビギナー 第2ラン 1km×2周=2km



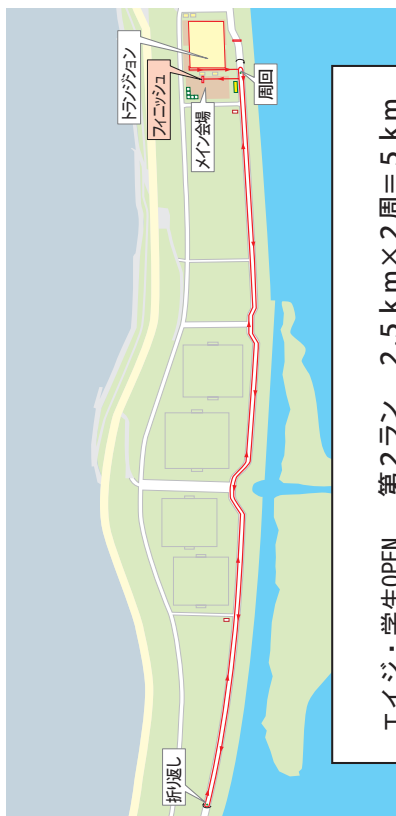
反時計回り

キッズ BIKE 5km×1周=5km
ジュニア・ビギナー BIKE 5km×2周=10km

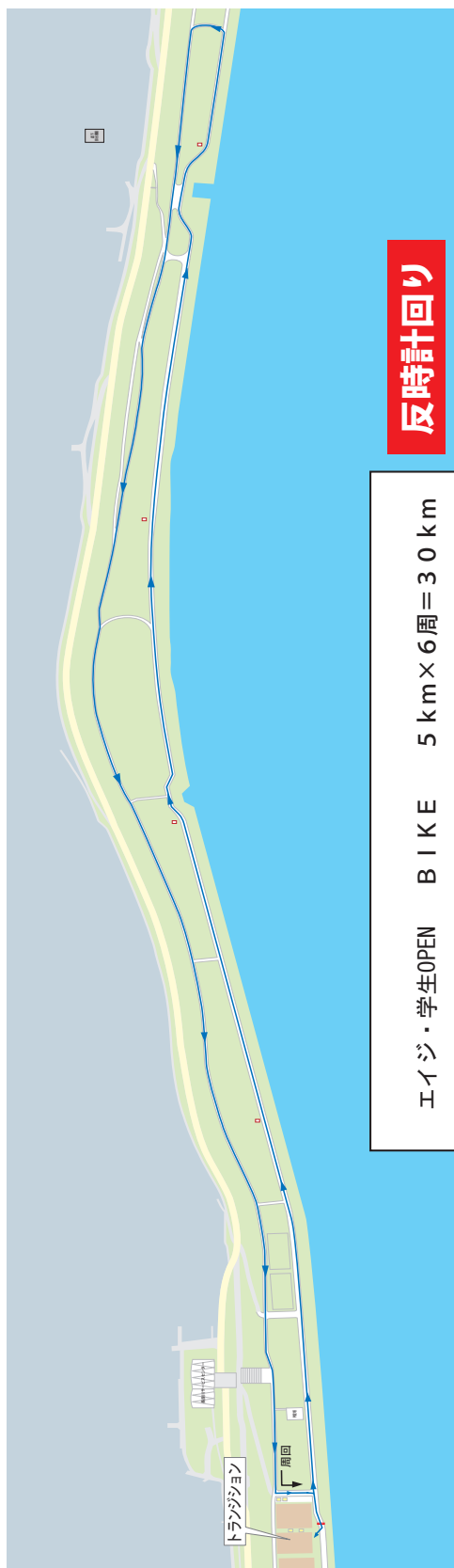
エイジクラス・学生OPEN コースマップ



エイジ・学生OPEN 第1ラン 2.5 km × 2周 = 5 km



エイジ・学生OPEN 第2ラン 2.5 km × 2周 = 5 km



エイジ・学生OPEN B I K E 5 km × 6周 = 30 km

反時計回り

エリート・学生選手権 コースマップ



エリート 第1ラン 1 km × 5 周 = 5 km
学生選手権



エリート 第2ラン 2.5 km × 2 周 = 5 km
学生選手権



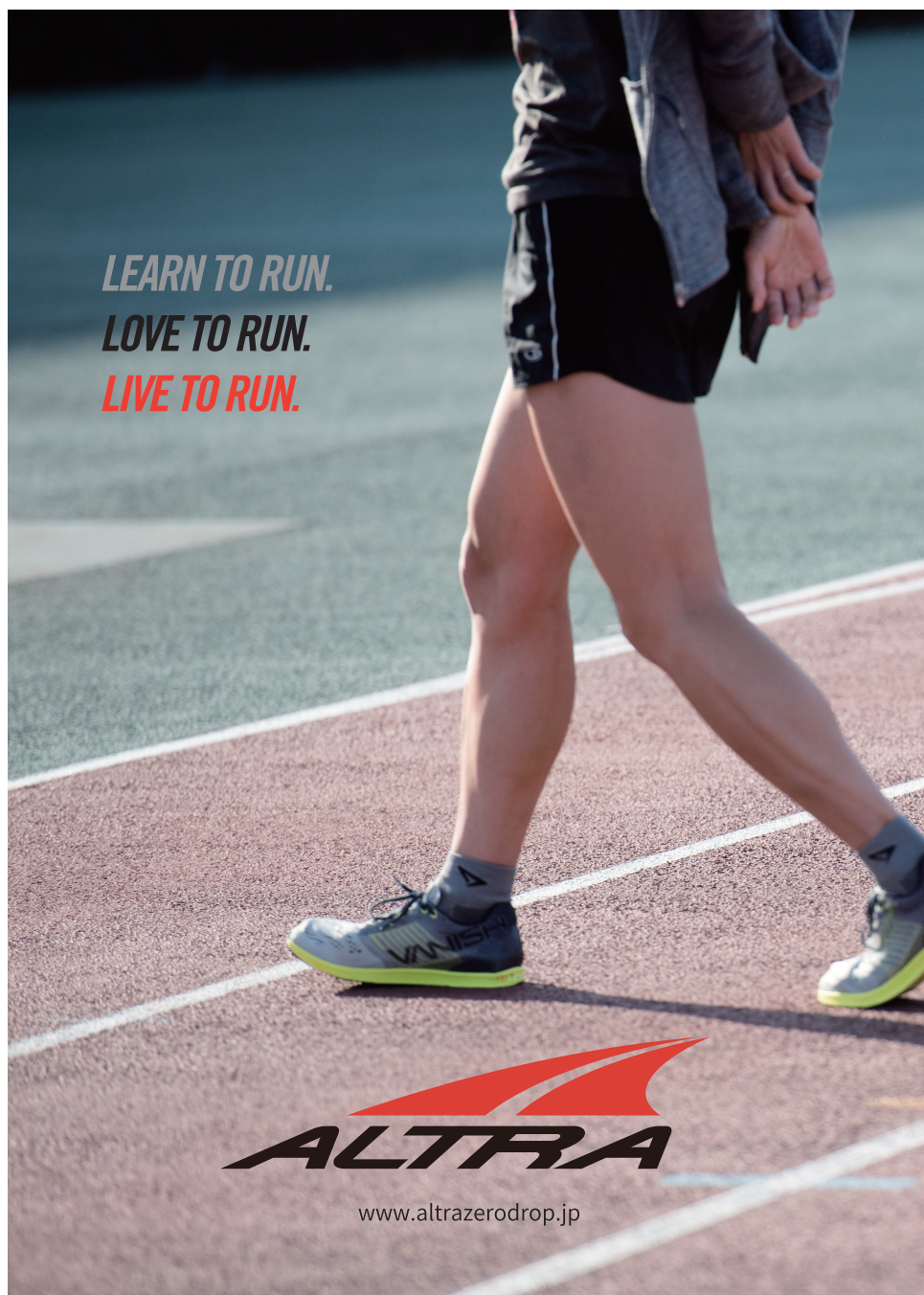
エリート B I K E 5 km × 6 周 = 3 0 km
学生選手権

- ・ ドラフティング走行は同性に対してのみ可となります
- ・ トップの選手に対する周回遅れはDNFとなります (同性間のみ)
- ・ 基本走行はキープレフト、追い越しは右側からお願いいたします
- ・ お互いにスポーツ選手、マナーを守って正々堂々と戦いましょう

7 その他

■シーズンチャンピオン副賞

Calfman シーズン 17 ポイントランキング上位者（エイジクラス男女年代別各 1 位）には、副賞として「ALTRA」シューズを進呈いたします。





カーフマンジャパン大会事務局

〒206-0802 東京都稲城市長沼 3107-5 デ・リード稲城ステーションプラザ 101

TEL 042-379-5201 (平日 10:00 ~ 18:00)

大会ホームページ <http://www.calfman.jp>

メールアドレス info@calfman.jp

